

新潟県

公民館月報

昭和54年6月号

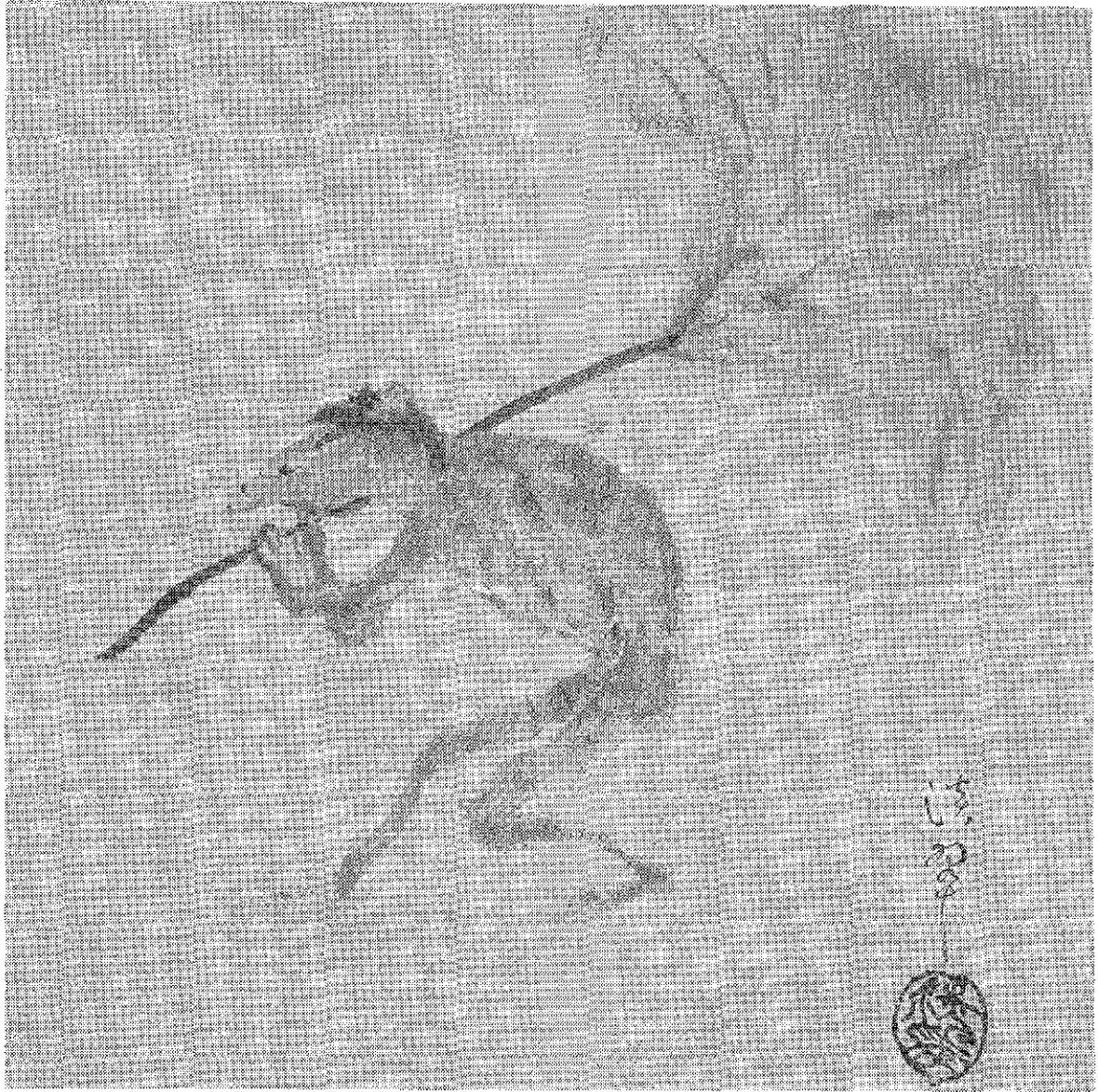
発行所 新潟県公民館連合会

【新潟市川端町2-9・県林業会館内】

【電話・新潟（0252）24-6073】【振替新潟4094】

発行人 会長 石井耕一
編集人 事務局長 本田 清

【定価1部 70円 年共 840円】



河童駒引

水辺の妖怪河童は、人の肛門の尻子をぬく。または、馬のそれを取るために、しばしば水中に引き込まうとする話は、県内各地にも実話のように語られている。そして、おおよそは失敗して骨折薬のアイスや血止めの薬の調合法を教えたり、詫び証文を書いたりしている。証文には、村人に危害を加えないと誓うのが一般である。

河童は水神の零落した姿とみられる。

柳田国男によると、河童駒引は、水辺に牝馬を放し、水神・竜の種をうけて名馬を得ようという考え方から発したものであるという。

今年も水の季節がやってきた。さわやかな気分とともに、水死事故が胸を痛める。

先日、新潟市鍋沼地内の排水路で魚釣りをしていた小学二年の男の子が、足を滑べらせて転落。

三時間後、人工呼吸もむなしく短かい命が、また一つ水の流れに消えた。

県警外事課のまとめによると昨年の県内の水死者は、一三三人に達し全国一を記録した。その中で最も多いのが水泳のできない幼児三八人、続いて六〇歳以上の老人二七人。

水の事故は、いとも簡単に人の命を奪う。十分に気をつけたものだ。

〔文・新潟県大百科事典・新潟県年鑑による〕
絵・波塚角一（加茂粋人会長）

県公民館振興市町村長連盟

第三回総会結果

6月7日、新潟市新潟会館で県公民館振興市町村長連盟第三回総会が開かれた。昭和52年10月6日、県内28市町村長をもって発足した本連盟は、その後着実に勢力を増し、昭和53年度に56市町村長、本年5月31日現在68市町村長となり、県内市町村長の過半数を超えた。当日も35市町村長のほかオブザーバーとして5市町村長(代理を含む)が出席、下記事項を審議決定した。



組織基盤確立へ前進

(新潟会館で総会)

議 事

1. 石井会長(豊栄市長)あいさつ

要旨 前年度以来正会員数も増加し県内市町村長の過半数を超えた。また本年度の公民館関係予算増額運動も画期的な成果をあげることができたのも、日ごろの皆様のご熱意とご努力のたまものと感謝にたえない。今後も一そうのご理解とご協力をお願いしたい。

2. 来賓祝辞

県市長会副会長、吉沢白根市長が祝辞を述べた。ほかに県市長会、同町村会長の祝電が披露された。

3. 議 事

(1) 会則の一部改正について
会則第13条の2が次のように改正された。

「総会および理事会は会長が招集する。議事は出席者の過半数をもって議決する。」この結果、議長に味方村長薄田近衛氏を選出、大要以下のことが審議決定された。

(2) 昭和53年度事業報告について

(3) 昭和53年度歳入歳出決算について

全国公民館振興大会派遣、昭和53年度公民館施設国庫補助増額運動参加の事業成果、歳入歳出決算額293,289円、歳出決算額141,784円、繰越額151,505円を承認。

(4) 昭和54年度事業計画について

(5) 昭和54年度歳入歳出予算について別稿の事業計画と、昭和54年度歳入歳出合計490,000円を承認。

(6) 役員改選について

任期満了にともなう役員改選がはかられたが、以下の役員がそれぞれ再任された。

会 長	豊栄市長	石 井 耕 一
副 会 長	小千谷市長	星 野 行 男
〃	松代町長	秋 山 利 作
理 事	両津市長	市 橋 保 雄
〃	中条町長	熊 倉 信 夫
〃	堀之内町長	大 淵 靖 二
〃	青海町長	小 野 正 毅
監 事	村松町長	茂 野 敏 郎
〃	中之島村長	齋 藤 恭 三

昭和54年度事業重点計画

1. 正会員拡充運動

公民館の整備促進と活動の振興をめざす県内全市町村長の加盟をはたらきかけ、組織基盤を確立する。

2. 公民館関係予算増額運動

例年、公民館振興市町村長連盟と全国公民館連合会が合同して実施している公民館関係予算増額運動に代表を送り成果を期する。

3. 研修会参加

公民館振興市町村長連盟の主催する研修会に代表を派遣し、学習を深める。

4. 大会参加

関東甲信越静公民館連合会の主催する研究大会・振興大会等に積極的に参加し、共通課題の解決をはかる。

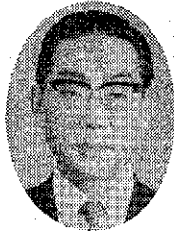
5. 資料発行

新潟県公民館振興市町村長連盟要覧を発行するとともに関係方面に配布して周知啓発に努める。

名簿連長町村市興振館公民

(昭和54年5月31日現在) 68市町村長

市町村名	首長名	市町村名	首長名
新潟市	川上 喜八郎	中津川町	齋藤 藤
新潟市	小林 孝	伊達町	藤内 弘
新潟市	木井 哲賢	遠藤町	藤内 弘
新潟市	井上 哲賢	河内町	内村 柳
新潟市	滝田 保男	平野町	中村 柳
新潟市	志田 行良	青森町	星野 大
新潟市	星野 波	大根町	根上 石
新潟市	皆川 久保	石井町	永野 秋
新潟市	南佐 渡	高木町	清水 竹
新潟市	尾川 津	高木町	高木 立
新潟市	魚根 栄	高木町	高木 立
新潟市	津根 栄	高木町	高木 立
新潟市	白根 安	高木町	高木 立
新潟市	水原 豊	高木町	高木 立
新潟市	加藤 紫	高木町	高木 立
新潟市	小村 松	高木町	高木 立
新潟市	横田 亀	高木町	高木 立
新潟市	岩井 弥	高木町	高木 立
新潟市	分巻 味	高木町	高木 立
新潟市	下井 栄	高木町	高木 立



小千谷の冬は、毎年厚根の雪
下し道路の除雪にむかへける
日が多いですが、今年はずい
らしく雪が少なう雪下し的心
配が一回もありませんでした。

雪の人

桑原 芳太郎

どのない除雪に工夫をこらし、
雪国の生活を明るくし、もっと
雪に親む生活をつくり出して
いきなれと思っております。

雪が降り、やがてその中から、山毛櫛の若芽が萌え出るとともに、

谷の山身者、詩人の西脇順三郎先生の昭和三十三年作詞による

北八葉う 勇士たち
みぞらをかける 山彦は
我等が歌う 祈りなり
海原つる雪の波
見よ見よスキー ほほほし
雪の人
光にむきび 心とあ

募集(表紙絵)紙色

本紙の表紙をかざる絵を募集いたします。公民館の絵画教室での傑作、利用グループの中で絵をよする人の作品など、なるべく多量に書かれたものを期待していただきます。

絵の内容は「名勝、旧跡、文化財」などのほか、表紙にさわしいものであればなんでも結構です。

説明又は四百字程度でお願ひします。

教育才能



北信越市長会で松本市へ行く。NHK連続テレビ小説の舞台になるだけあって、何度行ってもいいまわったと思ふ。

北アルプスの眺め、清閑温泉、美が原、自然に恵まれた山紫水明の地である。さらに国家松本城や文化財に指定された日本最古の小学校などがあり、歴史と伝統の豊かなところでもある。

これらのことは、いかに努力してもわが市につくることができない。羨しいだけだが、努力によってできることがある。人間、人間がつくりだす文化である。

松本市には教育文化施設が完備している。長時は昔から教育熱がといわれおり、松本市はその代表的なまちである。人間が施設をつくり、施設によって人間が高められてくるのである。

鈴木慎一氏の才能教育は特に感動した。市民会館に隣接して才能会館があり、ここから驚嘆すべき市民音楽家が生まれている。

「世界中で最もつかしい日本語を日本の子どもは上手に話します。才能があるからです。同様に得意の才能もあり、それをひき出すだけです」と鈴木氏はいう。

それにしても、三、四歳の幼児がバイオリンでモーツァルトを弾き、八、九歳の児童がピアノでショパンを弾く。音楽大の大学院を出た娘の娘より上手なではないか。世界一流の音楽家が訪れて賞賛したというのも無難ではない。

高度経済成長の時代は過ぎ、物づくり、すなわち施設が重要な行政は終わった。これからは人づくり、すなわち教育文化重点による内容充実の時代だ、というのが私の持論である。それを受けつづける公民館の在り方をさらに考えたい。

(本会会長 豊栄町長)

石井新一ノモ ⑨

第20回関東甲信越静公民館大会開催要項

1. 趣 旨

社会教育法制定以来、30年をむかえた。その間、公民館は社会教育の中心的機関として幾多の課題を解決しながら、常に地方自治発展と社会福祉増進のために大きな役割を果たしてきた。

しかしながら、多様化された地域住民の学習要求に対応できる公民館体制はまことに貧弱で、その役割と期待にこたえ得るような運営ができず、さまざまな問題が提起されてきている。このときにあたり、われわれ公民館関係者はこの実態を直視し、公民館に課せられた今日の課題を協議するとともに、具体的方策を究明しようとするものである。

2. 主 催

関東甲信越静公民館連絡協議会、全国公民館連合会、長野県公民館運営協議会、長野県教育委員会、長野市教育委員会、長野県市町村教育委員会連絡協議会、北信地区公民館運営協議会

3. 後 援

文部省、長野県、長野市、長野県市長会、長野県町村会、長野県図書館協会、長野県博物館協会、長野県選挙管理委員会、長野県貯蓄推進委員会

4. 協 賛

長野県連合青年団、長野県連合婦人会、長野県PTA連合会、長野県視聴覚教育協議会、長野県老人クラブ連合会、長野県青少年対策本部、部落解放同盟長野県連合会、長野県社会福祉協議会、長野県新生活運動協会

5. 期 日

昭和54年9月5日(水)、6日(木)

6. 会 場

長野市民会館、長野市立後町小学校及び長野市立鍋屋田小学校

7. 参 加 者

都県公連役職員、公民館職員、公民館運営審議会委員、教育委員、社会教育委員、教育委員会事務局職員、市町村理事者及び関係職員、社会教育関係団体役員、各種グループ、サークル等の関係者及び一般参加希望者

8. 日 程

9.00 10.00 11.00 12.00 13.00 14.00 15.00 16.00 17.00 18.00

第1日			受	開	会				
9月5日			付	会	場	分	科	会	
第2日	全	パ	デ	閉					
9月6日	体	ネ	ィ	会	現				
	討	ル	ィ	式	地				
	議	ィ	ィ		演				
		ィ	ィ		習				
		ィ	ィ						

9. 研究主題

- 教育機関である公民館に必要な行財政の確立と関係法律制度の改善
- 地域住民の生活課題に応える学習と創造活動の積極的な推進方策

10. 部会の構成

11. 全体討議

「公民館長の常勤専任化と公民館主事の増員をはかり、教育専門職としての身分の確立」

12. パネルディスカッション

「公民館に関する法律、制度はどうあるべきか。」

登壇予定者

- ・学識経験者
- ・大学教授
- ・公民館長
- ・公民館主事
- ・公民館利用婦人代表者

13. 参 加 者

各都県公連参加者数は、それぞれ20名以上をお願いしたい。

14. レポートの提出

- レポートは7月20日(金)までに、原稿用紙5枚程度にまとめていただきたい。

15. 申し込み、その他

- 参加申し込みは、8月4日(土)までに各都県公連へ。
- 宿泊料は1泊2食付(1本付)で6,000円以内で交渉中旅館は、長野市内をあっせんする。

部会	番号	分科会名	対 象 者	討 議 の 内 容
行 財 政	1	社会教育法	公民館関係者	社会教育法改正について研究
	2		公民館以外の社会教育関係者	
	3	公民館経営	本館公民館関係者	公民館経営についての研究
	4		地区公民館関係者	
	5		分館関係者	
	6		自治公民館類似館等の関係者	
	7		上記以外の関係者	
	8	公民館運営審議会	市関係者	公民館運営審議会委員の任務と役割 ・具体的な活動方策
	9		町村関係者	
学 習	10	同和教育	市関係者	特別措置法3年延期の意義 ・これからの同和教育はどうあるべきか
	11			
	12	家庭教育	市関係者	年少者の家庭教育に公民館はどのように取り組むか
	13	公害と健康	市関係者	取り組んだなかでの問題点 ・取り組めなかった理由はなにか
	14	地方自治	市関係者	自治意識を高めるために公民館の果たすべき役割(明正選挙政治学習等)
	15	社会教育関係団体	市関係者	社会教育関係団体やグループ、サークルとのかかわりあいはどうなっているか
活 動	16	社会福祉と社会教育	市関係者	社会福祉と公民館の関連について ・身体障害者の学習をどう進めたらよいか
	17	体育、レクリエーション	市関係者	体力づくりやレクリエーションにどう取り組んできたか ・社会体育と公民館のかかわりあいについて
	18	芸術文化	市関係者	文化活動の現状と望ましいあり方について
	19	公民館報	市関係者	公民館報の性格 ・編集の技術について
	20		町村関係者	
	21		分館および部落館(類似施設)の活動	
	22	分館および部落館(類似施設)の活動	市関係者	分館、部落館の学習活動の進め方 ・分館部落館の研修のあり方
23	町村関係者			

見附市新潟公民館



(最初は見よう見まねから)

実践記録シリーズ ②

子どもへバトンタッチ

受け継がれる縄ない技術

新潟公民館見附市街地より
二、三丁離れ、赤井隣接した農
村地域です。

ここでも文化生活の普及、農
業の機械化の機軸は論を待たずとも
ありませぬ。農村に昔から縁が
ある。その昔の様子を知るす
もありません。そこで今でも農
村生活の以前の様子を知りたい
知ってみたい。五年前から
公民館で「わら細工」を取り入
れて、地域の老人たちを講師とし
て、ぞうり・わらじ・つまがけ等
を子供たちも教える「わら細工教
室」を開設しました。ワラ糸も
手に入れたら子供たち、はじ
めは「縄のなり方」から手紙や書
を習ひました。子供たちははじ
めから「縄」が先行して、ま
ちなかなかな上達しませんでした。

「実践記録」のあれこれ、いろい
ろと反響を呼んでいます。あなたも
ぜひ書いてみてください。

そこには、熱心に教えた老人の魂
とそこにたえるかのような、子
供たちの真心のこもった作品があ
りました。はじめは最初は老人た
ちも人に教えるという意識がな
く、気持でしたが、回を追うごと
く、



今日ほど生き甲斐論の旺盛な
時代も珍らしい。それは生き
甲斐を見出すことの難しき現代
といつてもあやう。勉強は
受験が促進のため、スポーツは
健康維持のため、仕事は食うた
め、各々のため……万事ため
づくしの人生からは生き甲斐感
は薄れるか消え去るだけであら
う。精神教育で知られた田村一
二氏が、以前朝のラジオ人生談
本で、現代人は正しく生きると

「心のほらあり」が出て、自分分
ちの楽しみとなっていき、わら細
工教室が開かれる日が、心なしか
卒みの回に変わりました。
そこには、ちやもさると農業の
機械化にともなう老人としての仕事
のなさや余地のなくなった今
口。自分たちが世の中に役立つ
だといふ、心の自信と励みにな
り、生きがいさえも感じられるよ
うになりました。そしてわら細工
教室が新聞に紹介され、縁があり
ました。ぜひ自分たちの地域にも
取り入れたらどうか。教育
委員会を通じて、遠方から来館さ
れたら、中越青少年文化センタ
り、中越青年文化センター
の要請により老人のたつた教名が

「心のほらあり」が出て、自分分
ちの楽しみとなっていき、わら細
工教室が開かれる日が、心なしか
卒みの回に変わりました。
そこには、ちやもさると農業の
機械化にともなう老人としての仕事
のなさや余地のなくなった今
口。自分たちが世の中に役立つ
だといふ、心の自信と励みにな
り、生きがいさえも感じられるよ
うになりました。そしてわら細工
教室が新聞に紹介され、縁があり
ました。ぜひ自分たちの地域にも
取り入れたらどうか。教育
委員会を通じて、遠方から来館さ
れたら、中越青少年文化センタ
り、中越青年文化センター
の要請により老人のたつた教名が

また「わら細工」教室」では
年一回、地域の婦人会の幹部の心
のこもった食事、子供たち、講
師である老人たちともどもした
り、つみまわりました。さしずめ地
域あけての教室とらえましょう。
ほんとうに感謝の意のあるものとし
て、地域の住民にも、すっかり定着し
ました。
そこには、講師としての老人の
姿と子供の真剣な姿、婦人の真心
がこもっているのです。
(見附市新潟公民館主宰
石田新作)

との意味を精進地帯ではな
らぬ、と三つのことろを説かれ
た。「即今充正」と「天真爛
漫」と「願望無任」である。彼
したものであるが、私はほ
のふたつの世界が一体である
未だこの三つの願望である、と

か。無心にたのまされた食べる
だけである。こうした状態は口
帯、仕事に提っている場合にも
しばしば経験するところであ
る。ただこの心算がすべての場
合に用い得ることは容易なこと
でなく、そのよからさす
はらしい。現実では素直な教員に
がんと絶えの行動を続けるのが
殆んどといえよう。「日々地
好日」の境涯もただには無稽無稽
のみものではない。われわれ
自身の日常生活の中にも、つる
れてくる世界であり心算次第で
飛び込める世界であると思っ
この境涯が持続し、保持された時
真の生き甲斐も満ち溢れるよう
に思ふ。(見附市中央公民館長)

わが生きがい論

徳橋新次

私の手許に大拙
られ、さらに年々がの真原が
（短小の「妙」と大書に傍
全盛（梁山）が「空手北極頭」
と贅した茶掛が一冊ある。宇宙
の扱扱は言葉では行方足せな
玄妙不可思議のものであること
えて口を動かしてはるたらう



社教委の研修提議というところで、年、県ライブラリーに勤務する事に決まっていたが、早朝の出発であったが、直江津でバス待ち一時間余の地の利を得て午後一時すぎであった。

清川原の特色ある社会教育は、越中本庁に勤務する頃から知られてきたし、亀倉氏との出会いは三十七年春であり、この年の夏の社教主講(東京学芸大)同期の欵は、今年もまた多くなつたが、年費は口調ではあったが二十年余の交際でもあった。特に四十三状態は交換を続けている。

私がお公民館をおおすかりして、早くも二年八ヶ月が過ぎました。近代的な鉄筋コンクリート二階建ての立派な公民館を建てた。料理講習会を開くにも皿一枚もない公民館でありました。幸にも地区の皆さんの協力を得て、調理講習会を開く必要な備品等を揃えさせた。利用される皆さんから非難を蒙る事はない。



私がお公民館をおおすかりして、早くも二年八ヶ月が過ぎました。近代的な鉄筋コンクリート二階建ての立派な公民館を建てた。料理講習会を開くにも皿一枚もない公民館でありました。幸にも地区の皆さんの協力を得て、調理講習会を開く必要な備品等を揃えさせた。利用される皆さんから非難を蒙る事はない。

訪

問

渡部 二郎

訪問 渡部 二郎

訪問 渡部 二郎

訪問 渡部 二郎



前社が長くなったが研修提議の目的は「清川原村の社会教育に具体的な公民館活動を知るこ

私と公民館

公民館長になって始めて、公民館事業の中の広い、奥の深い、そして直接住民とのつながり始のあいさつを簡素化したものであるに驚きました。公民館にうらやまを感じた。公民館にうらやまを感じた。



公民館運営は講話も大切であるが趣味なものも大事である。趣味により生活が豊かにし趣味を通しての仲間作りも公民館活動の大要な仕事であり自然と活動が振るることになる。

脳細胞の洗濯

藤田 正一

脳細胞の洗濯

脳細胞の洗濯

脳細胞の洗濯

やきもの教室

加藤 悌二

私は社教指導員として二年、主として高令者教習に趣味教室焼のも高温に悩まされて焼く苦勞も吹っ飛ば。作品は子ども兄弟友人に分けてやるのか、家用用としてか。製作に熱中する老人の株が上がるそう。

萌ゆるころ

雨宮 文子

萌ゆるころ

萌ゆるころ

萌ゆるころ

私と公民館

私と公民館

私と公民館

私と公民館

公民館関係法令集

- 内容・教育基本法・社会教育法・社会教育施行令・公民館運営設置基準・通達「公民館基準の取り扱いについて」
- A5判 34ページ
- 一部三五〇円送料別
- 公民館関係の諸会議に活用ください。
- 申込先・県公運事務局

「みんなの貯蓄明るい社会」

夏期特別貯蓄運動実施中

新潟県貯蓄推進委員会

あの頃のこと

涙とよろこびと (2)

丸山 昇

五、十七回を迎えた県外青年交歓研修会

相互研修の場として、昭和三十四年に静岡県相良町と交歓会をはじめました。途中新潟地震、水害では残念ながら一時とりのめになりましたが、それ以外、両方で交歓し、青春のなごみや、仕事のことなどをお互いに青年たちの家へ泊り込みながら、昔のひしひしと交歓していました。

六、環境浄化と自販機のこと

かつて、純農村地帯でありましたが、都市化に伴って急激な人口増加など、だんだん青少年の行動も広域化・高層行動も多様化してまいりました。

昭和四十二年、県内ではじめての青少年補導員条例が制定され、これによって十名の補導員が、日中活動の中で青少年健全育成を主任として、わるい芽を早く摘む手段として、ひとしよ運動を展開し、いろいろな集まりにおいて普及する人、特にありがたいことは、新潟にしようとしました。

そんなことで「ひとしよ」効果があったのか非行の数が減少したことは確かです。

しかし、頭の痛いことが起りました。市内のあちこちであくどい週刊誌の自販機が置かれ、一市北蒲の中でも最も多いことが監視によつてわかりました。

対策として教育長を中心に、関係課長、社会教育関係団体の協力を結集して、力強い体験と導引のレベルとなって、続いていくこととしていす。

「生涯教育」は理論ではだめだ

小畑 勇二郎 著

前秋田県知事

B6版 上製本 250ページ
定価 1,000円 千160円

ユネスコで生涯教育が公式に討議主題となった1966年以来、わが国においても、理論の研究がさかんになってきたが、著者は全国にさきがけて生教育の実践活動の推進をはかり、「秋田の生涯教育」という一つのゆるぎない体系をつくりあげた。

あ と が き

「社会法一部改正に関するアンケート」を全市町村公民館に送ったところ、六月十日現在、およそ八十町村公民館から回答がありました。このアンケートの集計結果は、関係市信連公民館会の行政部会で発表されることも、全国公民館研究大会の「社会教育法一部改正」についての研究一分科会に反映されることになっていす。

この機会に、もう一度じっくりと法令集を見直してみたいことをおすすすめするところ、折り返しご回答をお待ちしてあります。(本)

秋田の生涯教育

生涯教育は理論ではだめだ

小畑 勇二郎 著

前秋田県知事

B6版 上製本 250ページ
定価 1,000円 千160円

ユネスコで生涯教育が公式に討議主題となった1966年以来、わが国においても、理論の研究がさかんになってきたが、著者は全国にさきがけて生教育の実践活動の推進をはかり、「秋田の生涯教育」という一つのゆるぎない体系をつくりあげた。

——主な内容——

生涯教育の提唱／生涯教育のすすめ／生涯教育とは／生涯教育を進める機構／生涯教育の体系化／生涯教育と学校教育／生涯教育と公民館・図書館・博物館等／いろいろの事業を通して／盛り上がる力／今後の課題／その他

・本書を手にした人は、「実力家の課長や部長にポンと肩をたたかれたように、啓発されたようになるだろう」ということはいわゆる読みごたえがあるということだ(お茶の水女子大学教授 森 隆夫)

申込先 〒951 新潟市川端町2-9 県林業会館内 県公民館連合会 (ETL 0252-24-6073)

ある日、サンダラスのいやむしり青年がやってきました。「丸山」といふ者はお前か。「……彼の館を妨害をしたという事で、なにかをきたわけてやう。」

青少年には好ましくないもので、徹去してくれとの市民の運動が強く、これに任む市民の和と協力を、英智として情熱に支えらるべきです。

公民館が、終戦後の混乱状態の中、ここに任む市民の和と協力を、英智として情熱に支えらるべきです。

七、公民館のともしびをけさないで

農業市中央公民館が誕生してから三十年、激動の歴史をつづりながら四分の一世紀を経過しました。

「いよいよ」のようです

が、何んといつても市民ぐるみの発展でしたが、社会教育が生涯教育という側面と立って行なわれるべきとき、公民館は地域住民にとつて重要な存在なのではないかと、公民館の重要性と期待はますます増大しています。公民館は市民のともしびであります。

農業市中央公民館(終戦後)の歴史を語り、郷土と国を愛する心、共々、また共にたのしみ、それは家庭の茶の間と同じであります。

公民館が、終戦後の混乱状態の中、ここに任む市民の和と協力を、英智として情熱に支えらるべきです。

公民館が、終戦後の混乱状態の中、ここに任む市民の和と協力を、英智として情熱に支えらるべきです。

公民館が、終戦後の混乱状態の中、ここに任む市民の和と協力を、英智として情熱に支えらるべきです。

らせでもありました。

公民館では職員が困窮してこれに対処し、いやがらざるのことははげしく無難しました。

その後は、十数台もあつた自販機も二台となりました。

れ、組閣後農と郷土の再建、コミニティ活動を日進して今日まで、厳しい困難に遭遇しましたが、関係者は幾多の苦難をのりこえてきました。

現在中央公民館一、地区公民館四、自治公民館五四を数えるまでの発展しましたが、社会教育が生涯教育という側面と立って行なわれるべきとき、公民館は地域住民にとつて重要な存在なのではないかと、公民館の重要性と期待はますます増大しています。公民館は市民のともしびであります。

公民館が、終戦後の混乱状態の中、ここに任む市民の和と協力を、英智として情熱に支えらるべきです。

公民館が、終戦後の混乱状態の中、ここに任む市民の和と協力を、英智として情熱に支えらるべきです。

公民館が、終戦後の混乱状態の中、ここに任む市民の和と協力を、英智として情熱に支えらるべきです。

公民館が、終戦後の混乱状態の中、ここに任む市民の和と協力を、英智として情熱に支えらるべきです。

公民館が、終戦後の混乱状態の中、ここに任む市民の和と協力を、英智として情熱に支えらるべきです。

農業市の公民館はまた、き詰りていない。中心活動も続けられて、市民生活に欠くことのできない存在であります。中央公民館の改築も成り一層の充実が期待されています。この「ともしび」を決して消さないようにしたいです。(終わり)

農業市中央公民館勤務 二十六 年、現在同市々民課長補佐

公民館が、終戦後の混乱状態の中、ここに任む市民の和と協力を、英智として情熱に支えらるべきです。

公民館が、終戦後の混乱状態の中、ここに任む市民の和と協力を、英智として情熱に支えらるべきです。

公民館が、終戦後の混乱状態の中、ここに任む市民の和と協力を、英智として情熱に支えらるべきです。

公民館が、終戦後の混乱状態の中、ここに任む市民の和と協力を、英智として情熱に支えらるべきです。

公民館が、終戦後の混乱状態の中、ここに任む市民の和と協力を、英智として情熱に支えらるべきです。

次回予告

さながら「公民館創刊」の観がある本欄、OB諸氏のあつたこの情熱が伝わってくるようです。次号から九月号までを建部利彦氏(横越村助役・元同村公民館主事)が担当します。

公民館が、終戦後の混乱状態の中、ここに任む市民の和と協力を、英智として情熱に支えらるべきです。

公民館が、終戦後の混乱状態の中、ここに任む市民の和と協力を、英智として情熱に支えらるべきです。

公民館が、終戦後の混乱状態の中、ここに任む市民の和と協力を、英智として情熱に支えらるべきです。

公民館が、終戦後の混乱状態の中、ここに任む市民の和と協力を、英智として情熱に支えらるべきです。

公民館が、終戦後の混乱状態の中、ここに任む市民の和と協力を、英智として情熱に支えらるべきです。

公民館が、終戦後の混乱状態の中、ここに任む市民の和と協力を、英智として情熱に支えらるべきです。